

夢 未来への扉を開けて..

十四山東部小学校 6年1組学年通信
平成26年3月19日(木) 最終号

☆ ご卒業 おめでとうございます ☆

子どもたちの卒業を祝うように、暖かい春の陽気となってきました。卒業式に向けて、4・5年生が一生懸命に掃除や環境整備をしてくれています。

あっという間に過ぎた2年間でした。担任としての出会いから、いろいろなことがありました。楽しかったこと、頑張ったことや大変だったことなどを振り返ると、ずっと前のことのような...つい昨日のことのような...。通学団や委員会活動、ふれあい班での活動や行事など、それぞれの力を発揮してくれました。学芸会「24karat」「走れ!メロス」は感動的でした。運動会「ねずみのもち引き」の接戦や応援団での団結など数えあげればきりがありません。もちろん、いいことばかりではなかったかも知れませんが、しかし、お互いを認め合い、常に24人のパワーで頑張ってきました。

いよいよ6年1組24名が、十四山東部小学校を巣立ちます。卒業式では、堂々と胸を張って卒業証書を受け取ってくれることでしょう。一緒に過ごせる最後の日、晴れの姿をしっかりと見届けたいと思います。

この2年間、温かく見守り、支えてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。心から感謝しています。これからも24名それぞれの中学校での活躍、未来をずっと応援しています。

本当にありがとうございました。

☆4月の始業式に読んだ詩です。覚えていますか。

一秒の言葉

小泉 吉宏

「はじめまして」

この一秒ほどの短い言葉に、

一生のときめきを感じることもある。

「ありがとう」

この一秒ほどの短い言葉に、

人のやさしさを知ることができる。

「がんばって」

この一秒ほどの短い言葉で、

勇気がよみがえってくることもある。

「おめでとう」

この一秒ほどの短い言葉で、

幸せにあふれることがある。

「ごめんなさい」

この一秒ほどの短い言葉に、

人の弱さを見ることがある。

「さよなら」

この一秒ほどの短い言葉が、

一生の別れになることがある。

一秒に喜び、一秒に泣く。

一所懸命、一秒。

人は生きる。



☆有意義な春休みを..☆

卒業式が終わると、春休みです。解放感もあり、外に出る機会も多くなると思います。けがや事故には気を付けて過ごしてください。

この春休みは、中学入学に向けての「準備期間」でもあります。心の準備もできるといいですね。

※ 春休みは、まだ十四山東部小学校の児童です。

何かありましたら、学校へご連絡をお願いします。

電話: 0567-52-0054